いわき民報

發行所
平市田町48 電381・176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

MAY
メイ美容室
平市田町六八

# 大竹候補の當選期し 積極的に擁立決議

## 緊張裡に民自黨郡市支部大會

**知事選擧**

二十二日行なわれる本縣知事選擧も民主黨が脱落して候補を樹てぬことに決定、結局民自、社會、共産、親米勤勞の四黨が一つの椅子を爭う事になつた、歳末から正月にかけ休戰状態にあつた各派とも活發な言論戰を開始、正月も五ヵ日を過ぎて激烈な戰鬪の火蓋が切つて落された

縣會で四十三名の絶對多數を有する民自黨は必勝を期し、各地とも參院補選に見られぬ猛運動を行つているが、石城、平兩支部連合の臨時黨大會を既報の如く四日午後一時半から本社ホールに開き、縣連合支部長關内代議士始め、蓮沼縣會議長、植田、星、木田、小野、馬目の各縣議金古市會議長、各町村長、同町村會議長等役員多數出席、小野幹事長の挨拶に次いで植田支部長を議長に推薦、副議長に金古中支部長、星、木田兩副支部長を指名、關内連合支部長から參院補選で大勝を博した黨員の努力を謝し、大竹作摩氏を公認候補に選んだ經過を述べて「縣政興隆のために絶對大竹候補の當選を期せねばならぬ」と力説、全黨員のケツキを促し次いで議事に入り、先ず大竹候補を公認とする別記のような決議を万場拍手裡に可決、選擧責任者に石城支部長植田萬治郎氏、同代理者に平支部長金古政通氏を選任、星縣議から大竹候補者の郡市における演説日程を發表、積極的に援護することになつた

## 町村毎に部會を設置

### 隈なく言論戰を猛展開

更に「黨の末端機構を整備せざれば運動を浸透させること困難である」との意見があり各町村毎に早急に部會を設けること、各町村毎に選擧對策委員を選任して緊密な連絡を執ることに決定、各地方の實情を參酌して支部長から依囑し、方部別に對策委員會を開くことなど申合せた

選擧事務所は宣傳と連絡の關係で參院補選の際と同樣平驛前高橋フミさん方に決定し、遊説隊を編成して候補者と別個に各町村に言論戰を展開するなど、保守陣營にはかつて見られなかつた緊張ぶりを見せている

### 決議

來るべき縣知事選擧には我黨縣連合支部の推薦した公認候補者大竹作摩氏を擁立し極力その當選を期するものとする

昭和廿五年一月四日
民主自由黨石城支部
〃　平支部

## 大竹候補遊説日程

◇九日、四倉、大野、大浦、草野、神谷、飯野、夏井、高久、豐間、江名、鹿島、小名濱（泊）
◇十日 泉、渡邊、植田、錦勿來、川部、山田、上遠野入遠野、磐崎、湯本（泊）
◇十一日 内郷、好間、平、赤井、小川、川前、小野新町（泊）

## 映畫技師合格者

第一回映寫技術者技能試験合格者は平勞基署管内から次の三名である

◇小野健、金澤松尾、成海力

## 市税滞納者に督促状發送

平市税務課では滞納が多いので新年早々全課員を總動員し督促状を作成中だが八日には一齊に發送することになつた指定納期は十五日で總額七百八十万円を對象としている、内譯件數次の通り

△市民税二千件△事業税七百五十件△自動車税二十件△樂賓税十件

## 市營住宅廿戸近く完成

### 四百の申込で押すな〳〵

平市の市營住宅は本年第一期分として八幡小路に二十棟二十戸が今月下旬完了することになつているが七月から土木課で隨時受付けた申込者は百三十名も居り、前回抽籤にもれた二百二十名を加えると三百五十名が申込者となつて居り更に竣工後改めて申込者を受付けるが、そうなれば少くとも四百世帶の申込者が現出する譯で四百名とみても二十人に一人の割で押すな押すなの狀況

## 二、三中の上棟式

### 十日に現地で擧行

かねて建設を急いでいた平市の第二中學校（神谷村）第三中學校（飯野村）の上棟式は十日午前十時より第二中、同午前十一時より第三中の時間割で現地にて擧行、終つて十二時より公會堂日本間に合同祝賀會を開催する

## 大擧内郷町へ押掛く

### 職安所の斡旋で落着く

**完全就勞を叫び**

御用始めの四日午前六時ごろから内郷町役場に共産黨員熊田町議らの案内で同町の日雇勞務者二百三十名が押掛け「完全就勞をさせよ」と迫つてごたごたを演じた

一行の言分によると豫算の關係で新年から定員を百名（暮には二百三十名が完全就勞していた）に減らしたため明日から路頭に迷うと云うにあるが、結局平公共職業安定所から平山業務課長が急行し

△内郷六〇名△平土木監督所六〇名△平戰災復興事務所五〇名△平市役所三〇名△平市内民間事業三〇名

の割合で吸收することにして午後三時ごろ一應ケリをつけ五日これが第一日目として午前八時安定所へ女九十三名、男六十二名が紹介を求めに來平、それぞれ振當てた

## 視覺教育の常任委員會

市石城地區視覺敎育運營委員會の常任委員會は四日午前十一時から地方事務所會議室に開き豫算の編成、會規の審議等を行つて後ナトコ映寫機の運營方法として今度所有となつた三台の映寫機を最大限に利用すれば山間僻地校も市街地と何ら變りのない敎育が出來るということになり二月に入つて實施することになつた

## アドルムを飲過ぎ苦悶

五日朝六時半頃平市南町建設省磐城國道事務所員高橋義廣さん（二六）が自宅でアドルムを飲み過ぎ苦しんでいるのを妻のツナさん（二四）が發見、附近の病院にかつぎ込んだので幸いに一命は取り止めた

## 負傷させた泥棒捕まる

昨年二月三十一日午後八時頃赤井村大字赤井農業高橋淸吉さん（六六）方に押入り、棒で高橋さんを殴りつけ左頬及び上ばくに全治一週間の傷を負わせた上現金千八百万と鶏一羽を奪い逃走した、犯人として平地區署から指名手配中の平市胡摩澤前科一犯無職高萩淸（二八）は二年越しの逃走の後四日午後九時頃自宅に舞い戻つた所を警戒中の平地區署員に捕まつた

## 贈られた子等感激

### ユニセフ物資を渡す

市社會課では五日朝九時から貧しい四才から八才の子供達にユニセフの贈りものとして肌着上下と男の子には男兒服女の子には女兒服をそれぞれお年玉として手渡したが、中には兄妹そろつてこの愛の贈りものを受けたものもあり感激の場面を展開した、子供達はこの感激を綴方や圖畫として近く市役所に送ることになつている

## あす消防の出初式

### 功勞者表彰も行う

平市消防團並に平消防署では恒例の出初式を六日午前七時半から平市役所前に團員三百四十二名、署員二十七名參集の上擧行する、式順は鈴木消防長訓示、松本團長、井上消防署長の挨拶、來賓挨拶後晴の式場で團員退職者（四十二名）永年勤續者（六十一名）並に署員の期間功勞者（六名）の表彰を行い、終つて八時から市内を二班にわかれて例年通りの梯子のぼりを行う

表彰者次の通り

【消防署期間功勞者】
◇放水係消防士 久保木佑信＝一月十九日マルトモビルの火災早期發見者◇放水係消防士 渡邊茂信〃橫山忠盛〃福島富士夫〃栗城昇、機關係消防士 佐久間昌

【消防團退職者】
勤續二十五年 坂本信義外八名（第一分團）十年 山崎文治外三名（第二）六年 五十嵐芳雄外二名（第三）二十九年 小野正雄（第五）外十四名工作部十年 植野今朝男外十名

【永年勤續Ａ賞】
二十年佐藤寛一 十九年鈴木唯弘 十八年菊地交見 大谷齊記 小詢一 十七年會田淸明 十六年山崎孝平 十五年岡島和助 二十年荒井常信 十八年松山忠太郎 佐藤宗則 十九年高橋正惠 鈴木茂 十八年鈴木義一 關場良平 十七年鈴木正 山野邊吉夫 吉田吉平 矢吹勝義 大山久太郎 戶田元造 小野金治 十六年小野政治 十五年櫻井淸一 澤藥藤千代

【永年勤續Ｂ賞】
十三年阿部悌六（副團長）加藤正保（班長）十四年高木庄次郎 十三年武藤一義 渡邊良平 十年入野朝治 大方慶吉 十四年齋藤光正 十三年片寄榮治 吉田勝彌 坂野幸市 樋口三郎 北村正三 十二年瀨谷新平 十一年本間鐵男 大須賀文吉 十年大槻金吾 助川登 十三年齋眞武雄 十年佐久間源作 内藤政雄 松崎延良 佐川金重 十四年澤藥信兵衛 菊地吉吾 根本善文 根本達夫 金成保房 十三年鈴木寶 吉田安治 十二年鈴木健司 吉田恒雄 小野久雄 大平秀一 金成武義 十一年小泉七郎

## 天氣予報

五日（今晩）は北寄りの風弱く曇（明日）は北東の風午前中は曇り勝で晴間もありましようが夕刻頃所により小雨

## 天眼鏡

平市では二日午前十一時より公會堂日本間で新年宴會を開いたがその招待狀兼年賀狀の文体がフルッテいるので關係者を驚かした、發案者は阿部助役さんだろうと云う專らのウワサ（原文のまゝ）

謹賀新年　謹啓　烏兎早々諺の如く本年もあます處數日となりました、回顧すれば昭和二十四年は多事多端な年であつた而も各位の御協力と御支援とによつて無事に過ごし得たことを謹んで御禮を申上げます

來るべき二十五年も而一層多忙の年たることを思はれるのであります

茲に新年を迎ふるに當り諸君と共に一堂に相會して新年の祝杯を擧げ本市將來の隆昌發展を壽ぎ併て各位の御健康を御祈り申上げたいと存じます

昭和二十五年一月二日午前十一時公會堂日本間に御來駕戴きたく御案内申上ます

七日 八日 土日特賣デー
リンゴ（紅玉 國光）百匁 二十二円
鹽鮭（切身）中切 十二円 大切 二十円
デパート 藤越
平市銀座通（電一六五）

お知らせ
皆様の平製パンが
支那そば うどんの加工を始めました
お手持の配給粉……
一〇〇匁でも五十匁でも……
御覧の前で即座に加工全量お渡し致します
◇何卒御利用下さい
平市鍛冶町（電二二番）
平製パン製麺部

ぜひ御一讀を！
裸者と死者（上）一九〇円
ノーマン・メイラー著（改造社版）
平市銀座通 電一〇七四
石川書店

◆開業◆
謹賀新年
福島縣南酒類商業協同組合
平支部
平市田町二 電五二九番

電話番號變更並ニ交換機設置
今般電話番號變更ト共ニ交換機ヲ設置致シ各課ニ電話機ヲ配置致シマシタカラ御利用下サイ
新電話番號
代表 一二六〇－一二六四番
直通電話
一二六三 署長
一二六一 總務課長
一二六二 總務會計
一二六〇 直稅課
一二六四 當直室
署内
一番 署長
二番 總務課長
三番 總務課會計係
五番 徴收第一課總括班
二〇番 同 第一班
七番 同 第二班
四番 徴收第二課
一〇番 直稅課長
一一番 直稅總括係第一係
一二番 直稅第一係
一三番 同 直稅資料係
九番 直稅源泉係直稅第一係
八番 直稅第二係法人稅
六番 直稅第三係土地家屋相續稅
一六番 間稅課長
一七番 酒稅係消費稅
一八番 物品稅印紙稅
一九番 取引高稅係
一四番 應接室
一五番 小使室
平稅務署

歌と笑いの新年宴會！
ギヨッと出た 内海突破
唄う 波岡惣一郎
ビクターニューオーケストラ
渡邊三枝子 鳩エクボ
寶塚歌手 生田恵子
【特別出演】テアトル タイラ『湖の乙女』
會場 平第一小學校講堂
期日 一月七日午前十時より三回
主催 平市レクリエーション協會
提供 藝術クラブ
後援 テアトル タイラ

安くてうまい！
追隨を許さぬ自信がある
廣東料理
放出 コーヒー ココア 指定飲店
三丁目
平会館
電六二四

三翠流花道 盛花、投入、池坊生花
▲教場＝田町市公會堂通平攻場三光館内（毎週金十二－十七時）平トモホール（毎月第三日曜十一－十五時）
▲研究會＝マル
▲事務所平市才槌小路十八
三翠流みどり會

# 産業祭の夢

### 吉屋貞一

産業文化祭が開かれると聞いて、結構な催しだから一度は拜見したいと思いながら、其機を逸したところ、最終日の午後に一寸のぞくつもりで出かけてみると二時に閉會とのことで手近かな加工舘だけでもと早速入つて見たが陳列を片付け始めている始末で、右や左に品物を目にちらつかせての素通り同樣の點は御免を蒙るとして先ず入口に門番のように炭俵が十俵ばかり眺めただけで少し暖かになるような氣がする。縣内でもこの邊は産地だけに優秀なものがあるらしい、色合硬度なども打てば金屬の音を響かせそうであるが將來は貴重な木材更に適切な用途に振り向けて電力その他の熱に切り換えるのも文化生活の一考察といえないだろうか。

藁工品はカマス、ムシロも美ごとな出來ばえであるが、竹細工は、なお當地方にも面白い技術があるものと惜しまれた。藁靴は工藝品と申したい程の仕あげで、地に降ろして穢くのが勿體ないくらいだと云つても、まさか坂上田村麿がはいた靴だと洒落て床の間に飾るには新品すぎるわけで、泉村からの疊表は東北としても珍品であろうが破れ疊の上に暮す拙者にとつて値段もまた珍品であつた。上遠野や小川村からの毛糸も近代的の喜ばしいものと思うにつけても、何んとかホームスパンでなくとも一歩進めた加工まで漕ぎつけて欲しい。わが國でも近來は上質の合成纖維が倉敷のビニロンばかりでなく産出されているから、これと混中することも新味があると思う。生糸は特に目に付くほどでないが、戰前を上廻るような輸出は期待しかねるけれども、極端に悲觀する要はないであろうその昔人絹が現われた時代には今にも生糸業が駄目になりそうな氣配がしても案外無難に生産が營まれた歴史から考えると、從來のように歡迎されないまでも、現にアメリカでナイロンとの交織が行われ出したように、種々の化學纖維が行われ出したように、種々の化學纖維との混合も研究されているから相當のはけ口はあると信じている

アメリカに日本の繭一個にくらべて二倍位も糸のとれる繭を造る蠶種があるとの話を聞いたので、改良を怠らず精進してもらいたい。今後は纖物に製造しての輸出を重點としたらどうか。場内に屑繭や規格外の糸を他縣の工場に依託した織物があつたが地元の加工品というより參考品の部類かも知れぬ罐詰瓶詰は僅少の出品でナメコ、ホッキ、イワシ、サンマも内容はわからぬけれども、輸出としてはイワシのトマト漬とマグロの油漬（オリーブ、サラダ）は日本として實績のあるものであるから工夫をこらし、白桃なども品種の上等な點を心掛けることである。レッテルもスマートなものを希望したい鯨の罐詰は恐らく金華山沖で獲れたものと思うが、南極洋の材料でもよいから畜産の貧弱な日本では牛肉代用に野菜を巧みに配合した大和煮を普及さしたらどうか。鯨は大昔には陸上を四つ足で歩き廻つた毛の生えていたほ乳類であつたと推定するわけは解剖學上から前足樣の足骨の痕跡が存在するからである。果して左樣なことであれば鯨もさぞ天變地異のため苦勞の擧句があの通り變態したことであろう。これこそ海千山千どころか海万山万の結果と冗談はさて置き、鯨肉は國民の蛋白源として充分利用の價値あるものである。

醬油も戰爭中は主原料の大豆、小麥が主食の取り扱いを受けて、生産高の著しい制約となつて蛋白質を分解してアミノ酸液に糖分、色、香氣を加えたアミノ酸醬油と魚肉内臟に食鹽を混ぜて熟成させたものを爐過して魚醬油が出現している。アミノ酸醬油は今では全國で百万石は造られるかと察せられる。パン食が大分と用いられだしたから、魚粉を原料としたペースト（パンに付ける調味榮養料）なども滴近くで研究されてよいと考える。畜産の加工品は殆んど見かけなかつたが、歐米などは耕地面積の四割から七割位が飼料栽培に使われているそうで、山地多く、牧草に適せぬ日本でも是非とも工夫をこらして畜産を獎勵しなければならぬ。今は人間の食糧さえ不足勝ちであるから、注文は付けかねるばかりか飼料の輸入も思うに任せぬ状況であろうが、自由貿易の曉には大に飼料を輸入しても家畜を増加させたいものでチーズのような嗜好食物はまだ間があると思うけれども、バターのような酪農品は日常の食膳にのぼるまで食生活の向上を念願する。平からのバター出品は將來性がある點で注目に價するが、石城のバター、石城のハムでサンドウイッチが名物として驛辨で評判になる時代が來ないとは云えないだろう今は夢のような理想を語るのも地方産業の未來を祝福しての微志に外ならない。花が咲いてから實はなるものであろう。

# 今年中に十二校完成
## 六三制の前途にや、曙光

縣教育委員會石城出張所では第六國會において決定をみた六三制建築縣豫算四千五百万円に基いて管内割當の基礎を作るために昨年末における管内の中學校建築状況につき調査を行つてきたが、これによると昨年は好間、常磐、上遠野三校の落成を見て居り二十五年度分としてはすでに平二、三中、夏井、高久、大野、湯本、山田、錦、磐崎、三阪渡邊四倉の十二校が完成を急いで居りこの中大野中學は五日落成式を行うが、今後管内の豫算割當が決定すれば續々と新築中學校が出來る運びとなり、六三制問題で行き惱んでいた町村もようやくにして曙光を見出したことになった

## 記念品贈呈
### 七日の藝能祭

來る七日平一小講堂で開かれる平市レクリエーション協會主催藝能祭で昨年十一月二十日常磐炭礦文化演劇コンクールで傳明賞を獲得した内郷礦森下すみ子さんに對する記念品の贈呈がある

なおAMPCが昨年十一月市内中小學生から募集した『ママの想い出』にちなむ作文「私のお母さん」入賞者二十名に對する記念品の贈呈も行われる

右についてAMPCでは記念品をクリスマスに差上げたかつたが都合で延び延びになっていたが藝能祭の席上贈呈式を行うことになつた、入賞された子供さん及びお母さん多數御來場願いたいといっている

## 名士の隱藝も人氣呼ぶ

藝能祭名士カクシ藝は「陽氣な喫茶店」にお客樣として出演、得意の珍藝を披露するが鈴木平市長、阿部助役、橋本地區署長、井上消防署長、金古市會議長、野澤本社々長、在平記者有志など大勢豫定されている

なお前賣券は平市内ヤマカエンドー、キクヤ、金光堂天地堂、いづみや、田村運動具店、オリエンタルホールなど有名商店で扱つている、前賣百円學生券七〇円

## 勞災關係の事業場監査
### 十七日から

平勞基署では十七日から四日間管内の各事業所に對し勞災關係の事業場監査を行う

## 管理米の協議會

管理米台帳整備に關する協議會は四日午前九時から縣食糧事務所石城支所に各出張所の調査係官を集めて開いた

## 物資關係の規則說明會

平勞基署では今度改正になつた事業場の物資關係規則並びに勞基法施行規則について次の日割で各方部別に說明會を行う

◇日片倉製糸工場◇十一日日本水素◇十二日吳羽化學

## 「平市合併問題を論ず」

### 神谷村　志賀傳吉

明治初年の自治制變遷史を省みると明治五年四月には德川氏制度の庄屋以下の職名をはいし戸長制を設け仝九年十月初めて各町村の公共的自治政策を認定し以來二十一年迄現在の石城郡は磐前磐城菊多の三郡に分れて居り現在の神谷村も又六カ村に分れ中神谷村外十四カ村を一區域とした戸長に依つて統治されたのである

然るに時代の進歩は貧弱なる行政區劃の亂立を許さず明治廿一年四月十七日終に市町村制發布の機運に到達し左の如き詔勅が降された「詔勅」『地方共同の利益を發達せしめ衆臣民の幸福を増進することを欲し隣保團結の舊慣を尊重し益々之を擴張し更に法律を以て都市及び町村の權義を保護する必要を認め茲に市町村制を裁可して之を公布せしむ』斯の如く御詔勅が示す通り時代の進歩は行政變革をも行う事あるのは當然の理である、尙更現在の如く新日本建設と云う大改革期に直面しつつ有る時舊態依然として舊殼に納らんとする事は既に時代的でなく今こそ隣保團結する時機である、平市の膨脹も又時代の致す處で有り當然の理である、神谷飯野兩村に對する合併希望も永年の懸案で有り今俄に初つた事ではない

然しそれには詔勅に示す通り共同の利益を發達せしめ衆臣民の幸福を増進せねばならない事になる、新憲法も此の點仝じく社會公共の福しと云う文字で特に强調している、一方的な利益や犠牲に於て行うべきものでもない

平窪は平町と合併した事に依つて市制を施行したのであり換言すると進んで文化農村を創らんとした先覺者である今我等農民は日本農業の將來を大きく見直さねばならない時大平市建設は眞剣に考えねばならない處であり福島白河初め他地方を視察する事も惡くはないだろうが然し問題の鍵は平市民の考にある事であり平窪が調査の良い資料を與える事をわすれてはならない合併問題を地理的に見るならば飯野の北部好間の川中子、内郷及び赤井の一部は一應考えられる處であるが、神谷村の如きは夏井川を距てて居り其の上土地も極めて狹隘であり耕地の少い斯は平市發展に對しどれ程協力出來るかが疑問である、又神谷、飯野、平の中學校が合同だからといつて行政區域迄統合する事は極めて早計であり合併問題は愼重なる態度で望まねばなるまい、一時の算盤勘定に走つたり爲政者同志の功名心から輕卒に取運んだり陰險な政治策望から合併を希望する樣な事ありとするならば斷固排擊すべきである、要は平市民と飯野、神谷村民の無理のない結付でなければならない、十月二十五日の平市からの正式交渉を見て結論的に論ずるならば神谷村長及び村議達の和にのみ捉われ大平市を建設せんとする理由及び決意を村民に提示していない、終戰後改正された自治法に依ると假令決議機關で決定されても市民村民の盤でなかつたならば成功はしない、此の際神谷村民は大平市建設の理由と決意を知りたいのである

十月二日いわき民報紙上に平市長神谷村長等が合併問題に附いて次の樣な聲明をしている「平市長」は神谷、飯野を合併したなら生産的な共同態を削る希望であり又合併に依る利益不利益に附いては全く考えていない合併したら相手の希望を受け入れて行くつもりであると市長個人の希望意見だけを述べて居るが具体的な構想に附いては一言も觸れていない吾々は事重大なるだけに責任のある聲明を聞きたいのである、合併は相互にプラスに成る事によつて始めて成立するものである

『神谷村長』はシャウプ勸告案も具体化するものと見ているが年度内に實現を期していると聲明している、此れを見ると神谷氏は敗戰に依つて自主性を失つているのかそれとも合併する爲シャウプ案を利用するのか何れかである、シャウプ案が如何に具体化しようとも農村には農村の行き方がある筈である、デンマークの復興は吾々復興國民として良く學ぶべき處が多い事を忘れてはならない

以上平市合併問題を客觀的に眺める時地理的條件に於て極く舊式の平市の申入に於て平市長神谷村長の聲明に於て平市民と神谷村民が緣を結ぶ迄に至らない事を憂ゆるのである、神谷村の世論調査は時期尙早を意味するだろう、猶又神谷青年會は合併申入後村内有權者に對し世論調査を行つた其の結果が七割四歩の反對一割四歩の賛成となつた、此の調査執行の動機は論政治の向上を計る事を目的とし他に何のたくらみもない、從つて結果の數字は村長村會議長に公表したのみでそれを楯に取り青年會が政治運動等には一歩も出ていないのである尙更結果を闇に葬むる等とは約束してない、此の調査結果を見ると平市が神谷村に對し鎌田橋の修理に拾万円近く學校道路に參拾万円其の他色々好意を寄せて居るのに反し何か神谷村との間に溝でもあるかの如く思われるが絕對斯樣な意志表示でない事を責任者として言明したい、農村は農村としての協力が出來ると思う、共存共榮の點に於ては少しも步調が亂れたとは思はれない、むしろ平市神谷村の合併交涉の首腦部に對しては新なる反省を與えたものと信ずる

近頃磐城新聞に世論調査の件で發表しない約束をしたとかしないとか色々自分に都合の良い理屈をつけて低劣な個人攻擊をして居る者が有る事はむしろ大平市發展の爲なげかわしい事である

× × ×
× × ×

サンプーンとかBCCとか色々な避妊藥が氾濫している世の中に次々と子供を産み出す女も居るかと思えばBCCをヴイタミンと思い込んでいる御婦人も居る、これはある市内の婦人會での話「年末でこんなにつかれた時はBCの注射が一番いいわね」「BCCなら妾も射ったわ」眞面目な會話である程に笑えない悲劇がこんな處にもある譯、BCCつまりヴアスコントロール用の藥をヴイタミンB、Cの注射藥と眞違えて思い込んでる處等新語、外來語略語等の罪であろうか

丸一材木店
工場　平市ネギ町電五五六
自宅　平市五丁目電二九〇

坑木　建築材
一般製材製函
各種ベニヤ板

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目（電910）

入荷　灘の銘酒
月桂冠　150圓
小宴會に御利用をお待ちして居ります
華香樓
電七〇二

竹佐
昭和24年最高審査 精米麥機中 只一優勝旗受領機
E型精米麥機
[illegible]
原子爆彈的革命機
馬力$\frac{1}{2}$・1・2・3
堅型横型よりE型時代へ
原料御持參下され即時實演ヲ致シマス
正金商會
平市材木町電九三一番

眼科
安田醫院
平市紺屋町五一
電話一二二五番

募集
助産婦　實地見習若干名
御希望の方は至急御來談下さい
猪狩正子
平市五丁目二
電四九一番

耳鼻咽喉科
高柳醫院
高柳博明
平驛前（電一二二番）

宅地家屋賣買物多
[illegible]田屋商會
平市三丁目

仕出し
江戸前
[illegible]壽司
世界館前

土地家屋賣買
中央會館
電九一五番
公會堂前錦湯隣

コーヒーとケーキ
トンカツと酒
憩
平市一丁目南通り
電七七九番

ニユーロング
ミシン
東北で唯一の創立以來錢一の修理費のかからぬ使う身になつて造った無限責任附ミシン
各種ミシン販賣修理
ミシン用品一式
東北の元祖ミシン界の權威者
大和田ミシン店
小名濱町三三後宿

平市五丁目
（久）釜屋商店
電九・九九・九九九

お正月を樂しくする
ラジオ各種
＝お買求はお早く＝
修理迅速
三井デパート
平市三丁目（電284）